

うすずき かつあき
宇薄克哲



農業振興対策を

質問
行政と農業団体などによる、豊後大野市農業を創造するシンクタンク設置の進捗状況は。



▲大辻公園あじさい観賞祭（三重町）

答弁 産業経済部長

設置については、関係機関とも大筋で了解いただいております。19年4月に向けて協議を進めています。各機関が生産から流通まで、同じ方針で農業振興を行うことがベストであると考えています。

シンクタンクとは？

各分野の専門家を集め、政策決定などを行う組織。頭脳集団。

「明るい」まちづくりを

質問

明るく、平安な豊後大野市を育て上げるキャンペーンを展開する考えはないか。

答弁 市長

これまで発生した暗いイメージの事象については、早期解決に取り組みます。本年度から、貴重な資源を有効に活用した各種イベントや事業が「ふるさとイ

キイキ事業」として実践されることになっております。生活環境づくりには、市民が一体のNPOやボランティア活動が不可欠で、その取り組みについては、積極的な支援を考えています。

明るい希望の持てる、真に豊かな豊後大野市の創造については、市民と行政が一体となった協働のまちづくりを、一層推進しなければと考えています。

清田満作



情報提示に課題

質問

施策推進に際しては、事業の啓発は重要である。また、情報の公開と管理の問題も心掛けねばならないが。

答弁 市長

神楽会館に関する情報提供は、適切な時期に慎重に行うことを指示しました。

住民訴訟への対応は

質問

地方自治法には、住民監査請求と住民訴訟の規定があり、地方公共団体の住民が、行政に深く、広く、参画をする権利を保障したものである。

住民が行政と関わりを持つことで、検証機能や提言、協働・共創、自己決定・自己責任を果たすとの捉え方ができるのではないか。

訴訟の争点とその状況は。また、今後、同様の同種の事業への対応は。

答弁 産業経済部長

「(有)祖母の郷」の訴訟は、現在、係争中です。新たな商業ゾーン事業計画については、国の法に基づき、基本計画や基盤整備計画などの策定を検討しなければならぬ。

したがって、計画が具体的に示されれば、協議をしていきたいと考えています。



▲活性化が期待される“ぬく森パーク”（大野町）